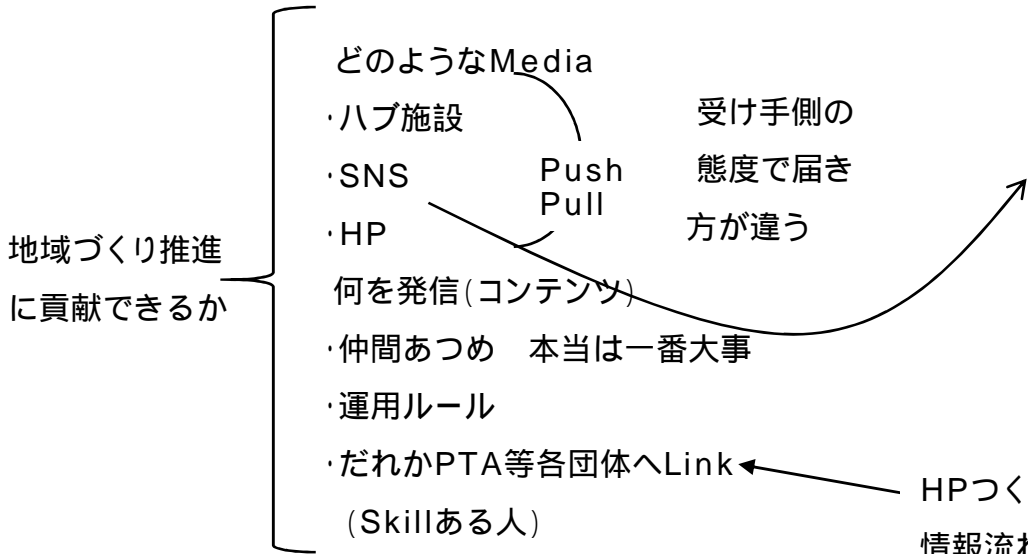


令和4年度(2022年度)第6回長房中学校区地域づくり推進会議  
「アクションプランを検討しよう」～アクションプランの内容の検討～

【情報発信部会】

世代間つながり  
情報提供

- ・QRコード
- ・各団体の既報
- ・既存物理Media Digital
- ・紙 回覧板掲示板
- ・小学校経由で配る
- ・アプリHome & Schoolで学校では消している



- SNS 課題有り(やってみると見えてきた事あり)
- ・アカウントの情報
- ・ハッシュタグの使い方
- ・連携

即時性 許可制  
コンテンツの承認どうするかの  
システム 優先度1

- ・小学校 既存のネットワークをうまく使って広める
- ・長房アカウントのフォローの壁が高い
- ・SNSの個人運営はPrivate(フォロワーの個人情報が出してしまうので)公式Lineはバレない

## 【イベント部会】

アクションプラン	地域住民の交流の活発化
目的	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 知り合うきっかけづくり</li><li>・ 老若男女集まって欲しい（高齢者行けるか）</li></ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ やっていることを知らない人が多い→共有できるように</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・ イベント運営とイベント定義・主催は分ける</li><li>・ 予算をどうするか</li></ul>

取組	ハロウィン
実施概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 東団地ハロウィンを広げていく</li><li>・ 参加者も仮装したり楽しい</li><li>・ 日にちが決まっている（多くの人を知って認識している）のでイベントが実施しやすい</li></ul>
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子ども参加</li></ul>
場所（会場）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大きな会場で行いたい（テント張る）</li><li>・ 雨の時の対処</li></ul>
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2023年10月の日曜日に開催決定</li></ul>

取組	フリーマーケット 改め マルシェ
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バザーの要素は需要ありそう</li> <li>・自由度高く、何でもありな場</li> <li>・野菜販売</li> <li>・場所を確保して、お店はそれぞれでやるような</li> </ul>
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハロウィン前に始めていく（3月など春頃？）</li> <li>→ハロウィンの実施に向けて情報発信としての機能も</li> </ul>

取組	地域イベントでの情報発信
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その都度発行しても</li> <li>・地域Walker</li> <li>・イベントカレンダー</li> <li>・それぞれのイベントを各イベントで周知</li> <li>・情報の集約</li> <li>・お祭りにブース出展するイメージ</li> </ul>

## その他の意見

- ・花火もやりたい
- ・単発のイベントでも良い

- ・町会合同の納涼祭
- ・マルシェや子どもとつなげて

- ・中高生主体のイベント
- ・生徒会 子ども会
- ・子どもたちのためにやると子どもも大人も集まる
- ・子どもたちがゲームを考えたり、物を売ったり既に行っている
- ・大人主導ではなく子ども主導
- ・子どもを目的とすると人が集まりやすい
- ・子ども商店街 子ども市

- ・海外にルーツのある方も参加しやすい(コミュニケーションが取れる)イベント
- ・高校生が英語の勉強を活かす場としても
- ・外国の料理紹介 マルシェに活用

## 【支え合い部会】

取組	
課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コピオから食品ロスリスト入手して、得られる食品の種類<sup>①</sup>の把握が必要。 (野菜が手に入るのか。野菜は鮮度の問題から廃棄の可能性<sup>②</sup>がある)</li><li>・ 野菜が得られない場合、地元農家へのアプローチが必要。</li><li>・ 食堂利用者の把握が必要なため、会員制の検討が必要。</li></ul>
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域食堂：令和4年度(2022年度)2～3月試行 令和5年度(2023年度)から月1回開催</li><li>・ 目的別教室：令和5年度(2023年度)防災教室の定着目指す 令和6年度(2023年度)防災教室開催エリアの拡大</li></ul>

## その他の意見

### **地域食堂**

- ・料金設定は子ども50円、大人200円程度
- ・地域食堂や子ども食堂は貧困のイメージが強い。例えば「みんなの食堂」など。
- ・まずは東団地およびアルプスとコラボレーション
- ・スピード感を持って、令和5年(2023年)3月には目途を立て、令和5年度(2023年度)は月1回開催

### **目的別教室**

- ・スマホ教室と地域食堂は同日開催が望ましい。
- ・税金を含めた金融知識向上を目指した教室の開催

### **全体**

- ・スタッフは開催規模に合わせて連携
- ・企画が固まれば、SNS部会とコラボして発信。